

希望ポイント降車サービス実証実験の延長について

【事業の内容】

高齢化の進展に伴い、オンデマンドバスの利用者より、重い荷物を持ってのバス停からの移動が困難であるといったご意見をいただいたことから、更なる利便性の向上を目指して、利用者が希望する場所（自宅付近）で降りることができる、新しいサービスの実証実験を令和4年10月から実施している。

現在の実績は下記のとおりで、運行にあたっての大きな課題はないものの、今後も高齢化が進展すると見込まれる中で、対象者が急激に増加することによる運行への影響について見極めていく必要があるため、令和5年10月からの1年間においても、引き続き現在の対象者にサービスを行う。

【延長する期間】

令和5年10月1日から令和6年9月30日

【対象】

現在登録されている25名から変更なし

【利用状況】

	30代	70代	80代	90代	月計
10月	0	5	10	1	16
11月	0	10	21	0	31
12月	5	9	19	2	35
1月	4	11	21	0	36
2月	0	14	18	1	33
3月	0	15	22	0	37
4月	0	8	16	0	24
5月	0	15	21	0	36
6月	0	15	26	0	41
7月	0	14	19	0	33
合計	9	116	193	4	322

【今後の方針】

今年度については、実施から1年が経過していないため、現行の対象者に対してサービスを継続してデータを収集し、事業の在り方を検討する。

来年度以降については、対象者を「妊産婦の方」及び「毎年10月1日現在で65歳以上かつ直近年度にオンデマンドバスの利用実績のある方」に拡大し、対象者が希望する自宅付近の降車場所を新たに設定していくことを目指す。